



Cisco Jabber for Windows 9.1.x アクセシビリティ ガイド

初版：2012年10月23日

シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS含む）

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（www.cisco.com/jp/go/safety_warning/）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザ側の責任になります。

対象製品のソフトウェア ライセンスおよび限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよびこれら各社は、商品性の保証、特定目的への準拠の保証、および権利を侵害しないことに関する保証、あるいは取引過程、使用、取引慣行によって発生する保証をはじめとする、明示されたまたは黙示された一切の保証の責任を負わないものとします。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

Cisco および Cisco ロゴは、シスコまたはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧は、<http://www.cisco.com/go/trademarks> でご確認ください。記載されている第三者の商標はそれぞれの権利者の財産です。「パートナー」または「partner」という用語の使用はシスコと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1110R)

このマニュアルで使用している IP アドレスは、実際のアドレスを示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、および図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスが使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

© Cisco Systems, Inc. All rights reserved.



目次

Cisco Jabber for Windows のアクセシビリティ機能 1

マーク表示のプレゼンス アイコン 1

キーボードナビゲーション 2

キーボードショートカット 2

アクセシビリティ情報に関する連絡先 5



第 1 章

Cisco Jabber for Windows のアクセシビリティ機能

キーボードショートカットやマーク表示のプレゼンスアイコンなど、Cisco Jabber for Windows のアクセシビリティ機能を確認します。

- [マーク表示のプレゼンスアイコン, 1 ページ](#)
- [キーボードナビゲーション, 2 ページ](#)
- [キーボードショートカット, 2 ページ](#)

マーク表示のプレゼンスアイコン

マーク表示のプレゼンスアイコンは、グレーのマークを使用して、視覚障がいのあるユーザーにプレゼンスのステータスを示します。

マーク表示のアイコンを使用するには、[表示]>[プレゼンスをマークで表示]を選択します。

次の表に、Cisco Jabber for Windows での標準的なアイコンとマーク表示のアイコンを示します。

標準的なアイコン	マーク表示のアイコン	説明
		応答可能
		退席中
		応答不可
		オフライン

キーボードナビゲーション

次の画面では、Tab キーと矢印キーを押して項目を切り替えます。

- メイン ウィンドウ
- チャット ウィンドウ
- 連絡先リスト
- [オプション] ウィンドウ

ウィンドウ上の項目を選択したり、連絡先リストの連絡先とのチャットを開始するには、Enter を押します。

メイン ウィンドウ上の Microsoft Windows メニューを切り替えるには、次の手順を実行します。

- 1 F10 を押して、[ファイル] メニューを選択します。
- 2 Alt を押して、メニューを切り替えます。
- 3 矢印キーを使用して、メニュー項目を切り替えます。
- 4 Enter を押して、メニュー項目を選択します。

キーボードショートカット

着信コール

動作	キーボードのショートカット
コールに応答する	Ctrl+L
コールを拒否する	Ctrl+D
チャットでコールに応答する	Ctrl+R

アクティブコール

動作	キーボードのショートカット
コールを終了する	Ctrl+K
全画面表示モードのオンとオフを切り替える	Ctrl+Shift+F
セルフビュー ビデオを表示または非表示にする	Ctrl+Shift+B

動作	キーボードのショートカット
オーディオをミュートまたはミュート解除する	Ctrl+↓
ビデオを開始または停止する	Ctrl+Shift+V
コールウィンドウをドッキングまたはドッキング解除する	Ctrl+Alt+P
コールを保留または再開する	Ctrl+Shift+H
キーパッドを開くまたは閉じる	Ctrl+Shift+K ヒント キーボードでキーパッドの数字を入力できます。

インスタントメッセージ

動作	キーボードのショートカット
太字フォント	Ctrl+B
イタリック体	Ctrl+I
下線	Ctrl+U
コピーする	Ctrl+C
貼り付ける	Ctrl+V
切り取る	Ctrl+X
元に戻す	Ctrl+Z
やり直す	Ctrl+Y



第 2 章

アクセシビリティ情報に関する連絡先

United States Government Section 508 Voluntary Product Accessibility Template (VPAT) を要求する、または Cisco Jabber for Windows のアクセシビリティに関するその他の情報を入手するには、accessibility@cisco.com にお問い合わせください。

